



# 第41回

## 鉄構塗装技術討論会 開催のご案内

主催：一般社団法人 日本鋼構造協会

協賛（予定）（一社）色材協会（公社）土木学会（一社）日本橋梁建設協会  
（一社）日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会（一社）日本鉄鋼協会  
日本塗装技術協会（一社）日本塗料工業会（公社）腐食防食学会  
（一社）日本防錆技術協会（一財）日本塗料検査協会  
（公財）スガウエザリング技術振興財団

■本討論会は土木学会認定 CPD プログラムです。



[認定番号：JSCE18-0728]

4度目のオリンピックを2年後に控え、わが国では競技や関連の施設、道路、鉄道等の整備が急ピッチで進められ、建設業界は特需に沸いています。国土交通省によると、わが国の「建設投資額」は平成22年度の42兆円を底に、その後は増加に転じ、平成29年度には55兆円まで回復する見込みとされています。しかしその一方で、建設業界では深刻な人手不足、逼迫する巨大地震や自然災害の激甚化、加速する社会インフラの老朽化等の課題が山積しており、これらを克服するための技術開発や人材の育成が急務となっています。その中で、既存の社会インフラの機能向上や長寿命化を経済的、効率的かつ効果的に達成することのできる技術への期待は高まっており、この観点から、橋梁などの鋼構造物の防食技術が担う役割は今後一層大きくなるものと思われます。

各種の防食技術がある中で、塗装は明治以来の長年にわたって鋼材の防錆防食技術として適用されてきた信頼性を有しており、重要な地位を占めています。最近でもなお、従来よりもさらなる高耐久化、施工効率の改善、環境リスクの低減、労働安全衛生の確保といった様々な方向性で、塗料・塗装技術の改善が精力的に続けられており、この分野のさらなる発展が望まれています。本討論会は、これら塗料・塗装に関連する技術の発表と討論の場として活用されることを期待し、開催するものです。

本討論会では、より広く鋼構造物に携わる方々が積極的に参加いただけるように鋼構造物塗装に関する各種課題を解決するための活発な討論をお願いします。また、特別講演として、初日は「(仮)あべのハルカスの設計・施工について((株)竹中工務店/平川 恭章氏)」を、2日目には「(仮)本四連絡橋の防食(本州四国連絡高速道路(株)/竹口 昌弘氏)」をテーマにそれぞれお話しいただきます。

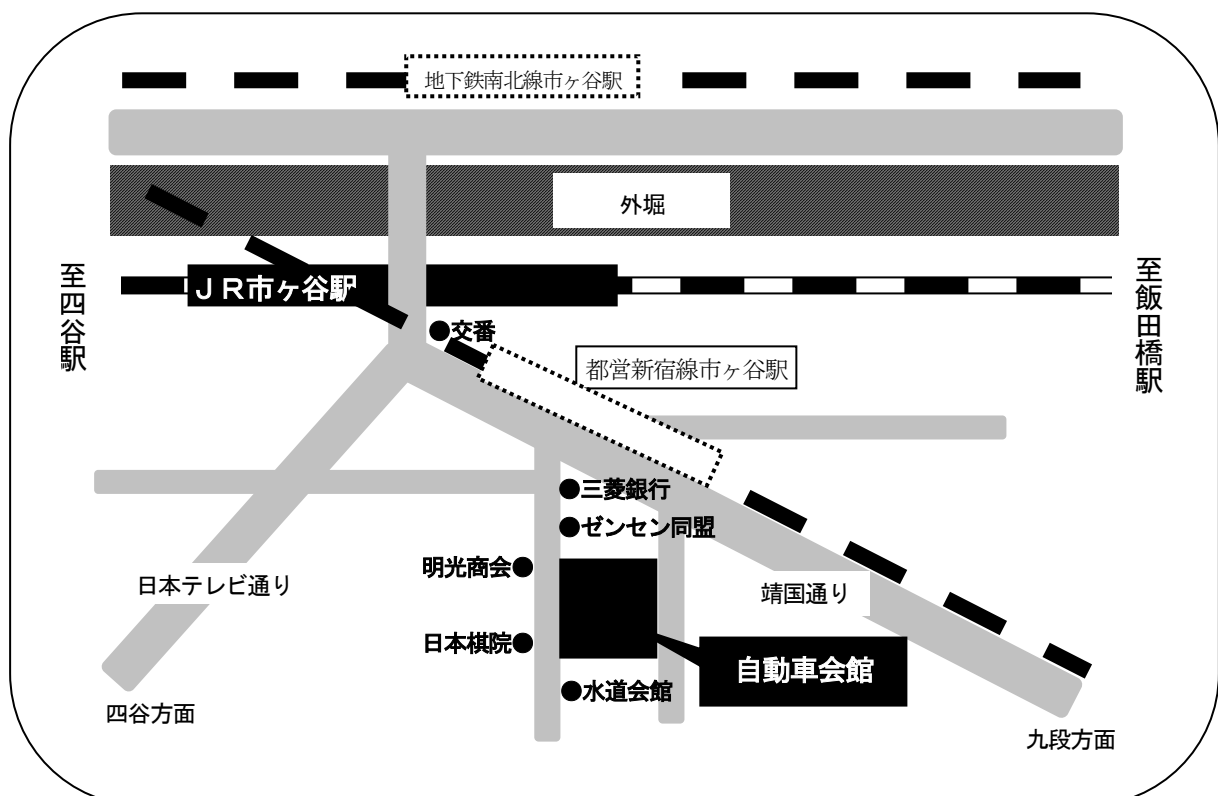
今年度も本討論会へ多数の御参加をいただきますよう、宜しく願いいたします。

鉄構塗装技術討論会実行委員長：富山 禎仁（鋼構造物塗装小委員会委員長）

## 開催要領

1. 日時：2018年11月1日(木)～2日(金)
2. 会場：自動車会館 2階 大会議室  
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-13 (電話) 03-3264-4719
3. 参加費：会員(協賛団体も含む)…10,000円(消費税、発表予稿集代込み)  
一般 …13,000円( " )  
学生 …10,000円( " )
4. 申込方法：①メールにて「参加申込書」を添付し、[jssc-paint@jssc.or.jp](mailto:jssc-paint@jssc.or.jp)へお申込みください。  
②本協会にて払い込みを確認した後、メールアドレスに「受講証」を送付いたします。  
③当日、討論会会場にて「受講証」をご呈示ください。  
④申込者が都合により参加できない場合、代理者の参加はかまいません。  
⑤申込み締め切りは10月25日(木)とします。  
※お申込み後の参加取り消しおよび欠席者への受講料払い戻しは致しませんのでご注意ください(討論会発表予稿集を送付させていただきます)。
5. 申込先：一般社団法人日本鋼構造協会「第41回鉄構塗装技術討論会」係  
【E-mail: [jssc-paint@jssc.or.jp](mailto:jssc-paint@jssc.or.jp)】  
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-8 アミノ酸会館ビル3階  
TEL. 03-3516-2151

## 会場案内図



## 【第1日】 11月1日（木）

10:00~10:05	開会の辞	鉄構塗装技術討論会 実行委員会 委員長：富山 禎仁（(国研)土木研究所）		
司会：藪見 尚輝（大日本塗料(株)）				
①	10:05 ~ 10:35	非イソシアネート架橋・H/S型シリコン系 高耐候上塗りの開発	○柳口 剛男 (関西ペイント(株))	佐野 真(関西ペイント(株)) 加納 央(関西ペイント(株))
②	10:35 ~ 11:05	ふっ素樹脂塗料設計における耐候性への影響 に関する検討	○尾知 修平 (AGC(株))	高柳 敬志(AGC(株)) 齋藤 俊(AGC(株)) 笹原 大輔(AGC(株))
③	11:05 ~ 11:35	薄膜重防食塗装系の長期暴露試験結果	○後藤 俊吾 (株)高速道路総合技術)	原田 拓也 (株)高速道路総合技術研究所)

< 昼 休 : 11時35分~12時50分 >

<b>特別講演</b> (司会：富山 禎仁 (前掲))		
12:50~13:50	あべのハルカスの設計・施工 (仮)	(株)竹中工務店 設計本部 アドバンストデザイン部長 平川 恭章

< 休 憩 : 13時50分~14時05分 >

司会：浅井 智仁（日本ペイント(株)）				
④	14:05 ~ 14:35	塗膜剥離に影響する因子の考察および 塗膜剥離抑制塗料の開発	○大捕 秀基 (株)四国総合研究所)	西森 修次(株)四国総合研究所) 坂口 聡彦(株)四国総合研究所) 堀 誠 (関西ペイント(株)) 宮下 剛(大日本塗料(株)) 清水 悠平(大日本塗料(株)) 秋田 昌紀 (神東塗料(株))
⑤	14:35 ~ 15:05	線膨張係数に着目した塗料の実用展開	○宮下 剛 (大日本塗料(株))	西森 修次(株)四国総合研究所) 大捕 秀基(株)四国総合研究所) 坂口 聡彦(株)四国総合研究所) 堀 誠 (関西ペイント(株)) 松本 剛司 (大日本塗料(株)) 秋田 昌紀 (神東塗料(株))
⑥	15:05 ~ 15:35	線膨張係数に着目した塗料の今後の展望	○西森 修次 (株)四国総合研究所)	大捕 秀基(株)四国総合研究所) 坂口 聡彦(株)四国総合研究所)

< 休 憩 : 15時35分~15時50分 >

司会：宇留嶋 秀人（関西ペイント(株)）				
⑦	15:50 ~ 16:20	錆面塗装に於ける劣化因子の考察および 最適な塗装方法の提案	○東 貴也 (三菱ケミカル(株))	進藤 朋之(三菱ケミカル(株)) 小崎 理大(三菱ケミカル(株)) 西森 修次(株)四国総合研究所) 大捕 秀基(株)四国総合研究所)
⑧	16:20 ~ 16:50	当て板補修部の表面処理	○三ツ木幸子 (株)平設計)	池田龍哉 (池田工業(株))

**◆17時00分 ~ 19時00分 懇 親 会 (場所：2F小会議室)**  
(会費は、参加費に含まれております。)

## 【第2日】 11月2日（金）

司会：梅澤 圭吾（AGC株）				
⑨	9:30 ～ 10:00	低 VOC 塗装を施した橋梁及び 試験パネルにおける塗膜性能調査について	○水谷 百合香 （東京都環境局）	中川 洋（東京都環境局） 小川 智江（東京都環境局）
⑩	10:00 ～ 10:30	鋼構造物塗装の VOC 削減に関する検討 (I) - 水性塗料の適用性検討（その 8） -	○上津原 晃 （株）トウペ	富山 禎仁（(国研) 土木研究所） 佐野 真（関西ペイント（株）） 田代 稔（神東塗料株） 藪見 尚輝（大日本塗料株） 小林 泰之（中国塗料株） 土屋 克貴（日本ペイント株）

＜休憩：10時30分～10時45分＞

司会：田代 稔（神東塗料株）				
⑪	10:45 ～ 11:15	環境にやさしい塗膜はく離工法による 塗り替え塗装適正の評価 ～沖縄暴露試験 13 年半後の結果～	○竹内 大樹 （インバイロワン システム株）	富山 禎仁（(国研) 土木研究所）
⑫	11:15 ～ 11:45	橋梁塗替え塗装工事における呼吸用保護具に係る 規制と使用状況の整理について	プラスト施工技術研究会 ○石川 健彦（興研株）	プラスト施工技術研究会 河原 淳人（山川産業株）

＜昼休：11時45分～13時00分＞

<b>特別講演</b> （司会：坂本 達朗（(公財) 鉄道総合技術研究所））				
13:00～14:00	本州四国連絡高速道路の防食について（仮）	本州四国連絡高速道路株式会社 長大橋技術センター 防食・耐風グループリーダー 竹口 昌弘		

＜休憩：14時00分～14時15分＞

司会：岸 慶一郎（JFEスチール株）				
⑬	14:15 ～ 14:45	超速硬化ポリウレタン樹脂塗装の防錆性能 に関する検討 - 屋外暴露 10 年目の試験結果 -	○東 克洋 （株）ダイフレックス	富山 禎仁（(国研) 土木研究所）
⑭	14:45 ～ 15:15	沖縄で曝露したチタン箔シート防食試験体 における 13 年目調査結果 -	○我那覇 康彦 （日鉄住金防蝕株）	橋本凌平（日鉄住金防蝕株） 今井篤実（日鉄住金防蝕株） 川瀬義行（日鉄住金防蝕株）

＜休憩：15時15分～15時30分＞

司会：齊藤 誠（中国塗料株）				
⑮	15:30 ～ 16:00	塗膜（塗料）中のコールタール等有害物質 調査方法について	○岩田 直樹 （株）島津テクノリサーチ	井上 毅（株）島津テクノリサーチ 富山 禎仁（(国研) 土木研究所）
⑯	16:00 ～ 16:30	Rc-I 塗装系工事 - 現在と今後の展開 -	○片脇 清士 （合同会社 管理技術）	
16:30～16:40	閉会の辞	鉄構塗装技術討論会 実行委員会 幹事長：坂本 達朗（(公財) 鉄道総合技術研究所）		